

「日本全国 唄仲間」

博多屋・本店

第23章

今日は、私が住んでいる町の老人会を毎週行われている、カラオケ大会のお話をします。

65歳から90歳 男女35人の集まりとはいえ、皆さんとてもお元気です。もちろん私も、随分長いこと、このメンバーの一員。

雨の日や、少しぐらい具合の悪い日でも「なんのその！」集まってみんなで唄うのが何よりの楽しみと公民館にやってくる、大きな声で唄います。おしゃべりに花が咲く休憩以外は、2時間タップリと唄って、いっぱいの笑顔で帰ります。

毎年行われる、市の福祉大会私たち全員、常に二人も休まず参加しています。博多屋・本店のオリジナル曲『人生渡し舟』も生懸命練習して、皆さんに披露することが出来ました。会場にお見えの方々からたくさん拍手を頂き、喜んでもらえました。メンバーは皆、折に触れ、肌で感じるこの嬉しい出逢いに、いつも心ときめいて、笑顔いっぱいになります。

プロ歌手として、夢のような「シルバーデビュー」の叶った私も、ここからはもっともっとと元気に頑張つて、新しいメンバーとの新たな夢の実現と、楽しい思い出の輪を拡げていきたいと思えます。老人会の大切な「歌仲間たち」のためにも…。

博多屋・本店 Junko

